

NEWS RELEASE

No. 11-05

2011年5月20日

(公財)損害保険事業総合研究所

調査報告書「ソルベンシーⅡ 枠組指令に関する調査・研究」 (解説編および資料編)を作成しました

公益財団法人 損害保険事業総合研究所(理事長 濱 筆治)では、このたび、EU(欧州連合)における新しいソルベンシー規制であるソルベンシーⅡの枠組指令およびその詳細規則である実施措置の検討案等について取りまとめた調査報告書「ソルベンシーⅡ 枠組指令に関する調査・研究」(解説編および資料編)を作成しました。

ソルベンシーⅡは、保険会社の抱えるリスク量に基づく資本要件、保険会社のリスク管理を含めたガバナンス態勢の確保、および情報開示による透明性と市場規律による当該ガバナンス態勢の促進等を一体として求める新しいソルベンシー規制です。2011年中に実施措置が決定され、2013年1月から、EU加盟27カ国にEUの単一市場化に参加する非加盟3カ国を加えた30カ国で実施される予定です。

本報告書は、わが国における今後の態勢整備の検討に向けて、保険会社の経営陣および幅広い部門の担当者の理解に役立つ参考資料とすることを目的としています。

本報告書は、解説編と資料編に分かれています。解説編は、第Ⅰ章で、ソルベンシーⅡの全体像を説明したうえで、第Ⅱ章以下で、ソルベンシーⅡの3つの柱(①定量的要件、②定性的要件および監督活動、③監督当局への報告および一般への情報開示)に沿った各要件のほか、グループ監督の取扱およびグループ監督等に関する第三国の規制および監督の同等性評価の取扱等を解説しています。また、巻末に、EUと保険規制、現行ソルベンシーⅠの概要等の参考情報を掲載しています。

資料編は、さらに詳細な理解を助けるための関係資料の原文および参考訳です。ソルベンシーⅡの基本的事項を含む保険事業全般に関する規制および監督を規定するソルベンシーⅡ 枠組指令(2009/138/EC)の全文、ならびにソルベンシーⅡの実施措置のうち定性的要件および情報開示等の6テーマのCEIOPS最終実施措置アドバイスについて、当研究所が作成した参考訳を原文と対比する形で掲載しています。

この調査報告書は、在庫がある限りご希望の方に実費(6,500円+送料)でお頒けします。入手方法は、ホームページ(<http://www.sonposoken.or.jp/>)「調査研究」>「1. 調査報告書」>「書籍の販売」の項をご覧ください。

以上

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9
公益財団法人 損害保険事業総合研究所
研究部 金田 (TEL: 03-3255-1761)

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配付しております。

別 紙

(公財) 損害保険事業総合研究所作成の調査報告書
「ソルベンシー II 枠組指令に関する調査・研究」(資料編および解説編)の概要

<概要>

- 作成年月 2011 年 3 月
- 定価 6,500 円 (税込み、送料別)

<掲載項目>

○ 解説編 A4 判 184 ページ

【目次】

はじめに

主な用語一覧

第 I 章 ソルベンシー II の全体像

第 II 章 定量的要件 (第 I の柱)

第 III 章 定性的要件および監督活動 (第 II の柱)

第 IV 章 監督当局への報告および一般への情報開示 (第 III の柱)

第 V 章 グループ監督

第 VI 章 第三国の同等性評価

巻末参考 I ~ IV

参考文献

○ 資料編 A4 判 397 ページ

【目次】

本資料編について

主な用語一覧

ソルベンシー II 枠組指令 (2009/138/EC) 参考訳

CEIOPS 最終実施措置アドバイス参考訳

以 上